

## 地域計画

策定年月日	令和7年3月3日
更新年月日	令和7年3月3日 (第1回目)
目標年度	令和12年度
市町村名 (市町村コード)	平内町 (2301)
地域名 (地域内農業集落名)	東地区(11集落) (外童子、松野木、薬師野、浜子、清水川、口広、狩場沢、一本松、口広開拓、陸奥ヶ浦、助白井)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

## (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	603.3 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	298.6 ha
② 田の面積	461.5 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	141.7 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	8.1 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	20 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	31.2 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	22.5 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

## (2) 地域農業の現状及び課題

農業者の高齢化が進んでおり、担い手の育成が必要となる。また、ほ場整備から年数が経過しており、ほ場や水路等の劣化が進んでいる。特に外童子や口広、狩場沢ではほ場整備が未実施のため、耕作条件が悪い田や水路が多い。経営状況についても、ヤマセや高齢化等の影響により水稻以外の作物を作付する担い手が少なく、農業所得を確保するためには広大な面積を作付する必要があり、少ない面積で所得を確保できる高収益作物の検討も必要となる。そのほか、近年二ホンジカが目撃情報や被害が発生しており、早期の対策が必要となる。

## (3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・農業者の高齢化が進む中で地域農業を支える農業者の受け入れや育成を行う。  
・未整備地域や整備後も経年劣化している箇所があるため、整備事業の情報収集等、事業の条件達成に向けた取組みを検討する。  
・稲以外の作物を育てている農家が少ないため、地域に適した野菜等がないか情報収集を行う。

## 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地の集積・集約化の対象となるのは、当計画に位置づけられた担い手とする。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	30.6	%	将来の目標とする集積率
			31 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
認定農業者を目指す経営体からの耕作希望や、他地区の認定農業者・認定新規就農者等から入作希望があった場合は、積極的に借受を推進する。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
耕作可能な農地については、隣接している担い手や今後担い手を目指し規模拡大を図る経営体へ優先して集積・集約する。
(2)農地中間管理機構の活用方法
担い手の意向を踏まえ、農地の集積・集約を図るために農地中間管理事業を活用する。
(3)基盤整備事業への取組
町：県等と連携し地域に適した整備事業の情報収集や必要に応じて説明会等を行う。 農業者：地域で一体となって事業の条件を達成できる様に取り組む。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
町：県等と連携し新規就農についてのPRや経営に役立つ講座等の情報収集、案内等を行う。 農業者：新規就農者等から相談があった場合は、地域の先輩農業者として必要に応じてアドバイス等を行う。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

近年、ニホンジカ等による農作物への被害が発生しているため、以下の対策を行う。  
町：発生地点のマッピングや猟友会と連携して罠の設置等を行う。  
農業者：自己防衛に努めるほか、町で実施する罠の設置場所の確保等に協力する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)(別添のとおり)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和12年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。  
 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。  
 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。  
 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。  
 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

## 5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

## 6 目標地図(別添のとおり)

## 7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

## (留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 12 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	[Redacted]	水稲 そば	32.6 ha	8.8 ha	水稲 そば	32.6 ha	8.8 ha	あ	畑地化:32.6ha
2	認農		水稲 そば 大豆	22.4 ha	0.4 ha	水稲 そば 大豆	22.4 ha	0.4 ha	ひ	畑地化:7.7ha
3	利用者		水稲	6.7 ha	- ha	水稲	6.7 ha	- ha	ふ	
4	認農		水稲	6.5 ha	0.4 ha	水稲	6.5 ha	0.4 ha	お	
5	認農		水稲	19.6 ha	- ha	水稲	19.6 ha	- ha	へ	
6	認農		水稲	16.2 ha	- ha	水稲	17 ha	- ha	ほ	
7	認農		酪農	7.3 ha	37.6 ha	酪農	7.3 ha	37.6 ha	ま	牧草
8	利用者		水稲	2.4 ha	0.9 ha	水稲	2.4 ha	0.9 ha	み	
9	認農		水稲	13.4 ha	- ha	水稲	13.4 ha	- ha	む	
10	認農		水稲	16.4 ha	0.3 ha	水稲	16.4 ha	0.3 ha	こ	畑地化:4.4ha
11	認農		水稲 大豆	22.4 ha	- ha	水稲 大豆	22.4 ha	- ha	さ	畑地化:3.5ha
12	認農		水稲	18 ha	4.6 ha	水稲	18 ha	4.6 ha	し	
13	認農		水稲	13.2 ha	- ha	水稲	13.2 ha	- ha	め	
14	認就		野菜	2.2 ha	- ha	野菜	2.2 ha	- ha	も	
15	利用者		そば	18.2 ha	- ha	そば	18.2 ha	- ha	や	
16	利用者		水稲	5.7 ha	- ha	水稲	5.7 ha	- ha	ゆ	
17	利用者		繁殖農家	6.4 ha	- ha	繁殖農家	6.4 ha	- ha	よ	
18	利用者		水稲	3.1 ha	0.6 ha	水稲	3.1 ha	0.6 ha	ら	
19	認就		野菜	0.9 ha	- ha	野菜	0.9 ha	- ha	り	
20	認農		野菜	1.5 ha	- ha	野菜	2 ha	- ha	る	